

週刊新社会

10月16日



2018年号外
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

止めよう国会発議国会前集会

11/3 14時～15時半

国会前に最大の結集を

空調工事監査請求で市は防戦に全力 普段から職責果たせば問題起きず

小学校の空調設備工事に関する住民監査請求の陳述が15日に終わった。

第一弾のキュービクル（高圧受変電施設）の2種類の価格設定については提出が8月27日、ガス方式エアコンと電気式エアコンのコスト比較、及び空調機器の掛け率設定の提出は9月11日。

監査委員は今回の陳述を経て、それぞれの提出日から60日以内に勧告を行うことになっている。

野田市民オンブズマンは損害賠償の責任を負う対象者として、市長と教育長としていたが、小学校のエアコン工事に関しては市長部局が設計から工事まで行い、教育

委員会の手を離れていたことがわかった。

キュービクルについては、元請け設計者が下請け2者に分割して再委託したことによることがわ

コスト比較の溝埋まらず・必須の管理不十分

ガス方式と電気方式導入の価格差については、法定耐用年数と実際の耐用年数をどう判断するか、電気料金は東電料金が妥当なのかどうか争点となっている。

通常は法定耐用年数やリース方式の設定年数でコスト計算をするのが常道だが、野田市はそれを越える20年でガス方式のコスト優位を導き出した。

かったが、両者の価格設定の違いについては元請けも野田市も見逃したことは逃れられない事実であると思われる。特に中央小と清水台小の工事では工事請負は一括して行われたが、キュービクルの設定掛け率が学校ごとに異なり、2種類あることが判明している。これでは市の主張は正当化できない。

それにもかかわらず、肝心の管理点検を適切にしていないという問題が明らかになった。

記録なくかさ上げ根拠不明

空調機器設計単価のかさ上げについては、当初は県などの掛け率（電気方式は0.36、ガス方式は0.45）を聞きながらも、0.8で設計したことがわかった。

その後中学校工事前に再積算した際に電気は0.50、ガスで0.60との掛け率にし、小学校も同じ掛け率を使ったことがわかった。

しかし、設計会社の助言を受けてそのような掛け率としたというが、そのやり取りの記録がなく、なぜそのような設定になったのかわからない。

15日の職員の陳述では、発注者が違うこと（当たり前）と、入札における地域要件を挙げた。そして最終的には入札で適正に決まるとした。しかし、地域要件だというならなぜ高く設定しなければならぬのかを説明していない。

オンブズマンの指摘で点検管理等が改善へ

オンブズマンが監査請求で指摘したエアコンの管理点検の不備問題。5年ごとの点検は業者委託で行うが、それ以外は学校現場に任せていた。

そのため教育委員会は空調設備運用指針を出し、学校現場にフィルター清掃や機器の管理点検を行わせることにしていた。しかし、現実的ではないと認め、12月議会に専門業者に委託する予算を組むことが表明された。

また同じ運用指針で、冬期間はエアコンを基本的に使用せず、ストーブを使うとの指示を出していた。しかし、実際の運用を把握していなかった上に、逆に灯油代の方が電気より2倍以上もかかることがオンブズマンの指摘でわかった。また、ストーブ使用によりコスト比較にも問題が生じるため、この冬場に向け、ストーブを使うという指針を見直すことになった。

野田市の国保料

支援分と介護分の県内位置は

県内 37 市の国保料のうち、前回の半以下掲載できなかった高齢者医療制度である。度支援分（74 歳以下の負担）と、このよう介護保険分（40～64 歳の負担）に野田市のを掲載する（表 1）。またあらためて野田市の国保料の前年度との比較を表 2 として掲載する。療分について

支援分の所得割で最低は市川市で、野田市の約 53%、同様に均等割で約 58%。最高は東金市の 2.90% で野田市の約 2 位の高さとなっている。これまで

また、野田市は平等割はないが、低すぎたで県内 3 市は平等割をとっている。は済まない

介護分では、所得割についてはのではない最低が木更津市で 1.10%。野田市のか。

表 1 県内 37 市の国保料の支援金分と介護分一覧

市名	支援金分 (高齢者医療制度)			介護分 (介護保険分)		
	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)
千葉市	2.17	6,360	8,160	2.12	9,720	7,080
銚子市	2.20	11,000	0	1.80	14,000	0
市川市	1.45	6,800	0	1.50	10,800	0
船橋市	2.63	8,590	0	1.20	9,610	0
館山市	2.41	13,200	0	1.83	13,800	0
木更津市	1.80	10,000	0	1.10	10,000	0
松戸市	2.24	6,000	0	1.61	12,900	0
野田市	2.75	11,800	0	2.24	13,300	0
香取市	2.30	10,000	0	1.90	14,000	0
茂原市	2.70	10,000	0	2.10	16,000	0
成田市	1.73	7,000	0	1.68	15,000	0
佐倉市	2.00	5,000	0	1.20	11,000	0
東金市	2.90	13,000	0	2.00	16,000	0
匝瑳市	2.50	12,500	0	1.30	12,500	0
旭市	2.30	12,000	0	1.70	14,000	0
習志野市	2.20	11,900	0	2.00	13,100	0
柏市	2.29	11,760	0	1.90	14,400	0
勝浦市	2.50	7,900	8,000	1.90	7,000	4,900
市原市	2.25	12,000	0	2.23	13,900	0
流山市	2.20	5,500	0	1.60	12,600	0
八千代市	2.16	8,800	8,600	2.11	16,600	0
我孫子市	2.00	4,200	0	1.55	12,600	0
鴨川市	2.30	11,400	0	2.00	13,800	0
鎌ヶ谷市	2.15	9,000	0	1.48	13,000	0
君津市	1.80	10,000	0	1.80	9,900	0
富津市	2.20	8,000	0	2.00	8,000	0
浦安市	1.83	4,000	0	1.00	12,000	0
四街道市	1.40	11,000	0	1.56	13,000	0
八街市	2.00	10,000	0	1.50	12,000	0
富里市	1.70	7,000	0	1.50	12,000	0
白井市	2.10	4,300	0	1.42	11,400	0
印西市	2.00	9,000	0	1.80	13,000	0
大網白里市	2.50	15,500	0	2.10	14,000	0
袖ヶ浦市	1.70	10,500	0	1.20	12,500	0
南房総市	2.12	11,400	0	1.67	11,400	0
いすみ市	2.50	13,000	0	2.20	15,000	0
山武市	2.52	13,100	0	2.02	15,000	0

とんとんみずき橋説明会

10月28日(日) 午後2時から3時半
南部梅郷公民館・講堂

前回の説明会で野田市はとんとんみずき橋を今後どうするのか白紙との説明だった。しかし、住民の声は再築を求めるものだった。

それを受けて今回は野田市の考え方を示すことになる。どのような方針となるのか、それに対して参加者の反応はどうなるのか注目される。

表 2 野田市保険料比較

	医療分				支援分		介護分		一人あたりの保険料
	応能		応益		応能	応益	応能	応益	
	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	均等割	所得割	均等割	
昨年度	7.16%	5.00%	26,200 円	25,000 円	1.84%	10,000 円	1.50%	12,200 円	103,555 円
今年度	5.50%	なし	14,000 円	34,000 円	2.75%	11,800 円	2.24%	13,300 円	91,082 円